

晴れの国から、挑戦を。

OKAYAMA UNIV. INCUBATOR

2026

Jun
NEWSLETTER



TOPICS

業界の未来をつくる場へ
海外市場の反応を、まずは試してみませんか？
快適な施設運営を支える定期メンテナンス

OKAYAMA UNIV. INCUBATOR

業界の未来をつくる場へ

ビルベイス、建設業働き方フォーラムに登壇

5月22日、東京・虎ノ門ビルズフォーラムで開催された「建設業働き方フォーラム2026」。国土交通省や京都大学、業界を代表する企業・有識者が集うこの大規模イベントで、岡山大インキュベータ入居企業の、株式会社ビルベイス代表取締役佐々木健人社長がパネルディスカッションに登壇しました。ディスカッションのテーマは、「AIは建設業の人手不足を救うのか」。

慢性的な人材不足、高齢化、技術継承……。建設業界が抱える課題に対し、AIやデジタル技術はどこまで力になれるのか。会場では、最前線挑戦を続ける経営者たちによる熱い議論が交わされました。その中で佐々木社長は、現場に寄り添った視点から、AI活用の可能性と現実を発信。「テクノロジーは人を置き換えるためではなく、人が本来やるべき仕事に集中するために使うもの」という考えのもと、建設現場の生産性向上や働き方改革について語りました。また、建設業経験者の佐々木社長が「疲れたなあつつて缶コーヒで乾杯すんのも大事じゃないですか」と会場に投げかけると、来場者からは共感の笑いが起こり、技術だけでは語れない現場の価値を改めて感じさせる一幕となりました。

全国から集まった来場者で埋め尽くされた会場では、セッション終了後も活発な意見交換が続きました。

SPEAKERS



佐々木 健人
岡山大学に在籍する岡山県出身の学生起業家。岡山県立大学と岡山県立大学に在籍する岡山県出身の学生起業家。岡山県立大学と岡山県立大学に在籍する岡山県出身の学生起業家。

プログラム

16:30 パネルディスカッション

AIは建設業の人手不足を救うのか（第1部）

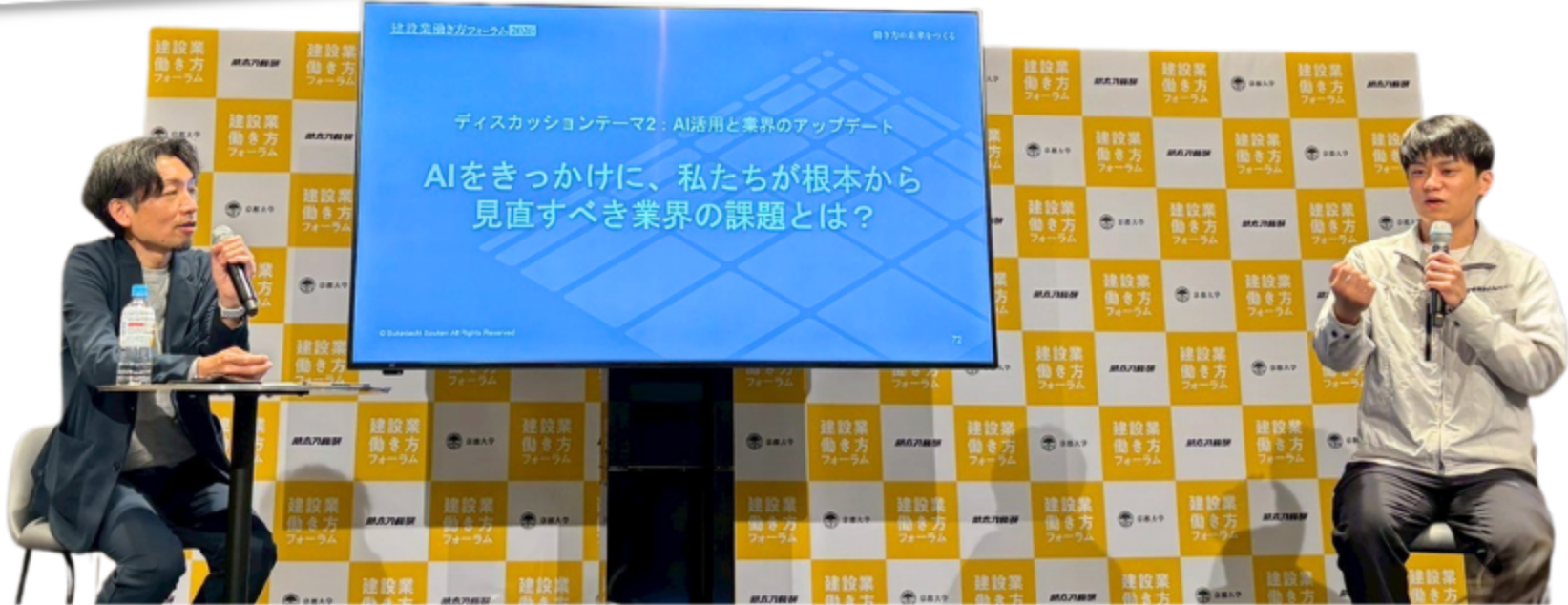
現場作業や営業の自動化から、カメラを用いた技術習得の効率化まで、その「現場」を模範。

AIは熟練技能を代替できるのか、現場が抱える課題の脱却点となり得るかを議論します。

株式会社ビルベイス 代表取締役 佐々木 健人

建設ロボティクス株式会社 代表取締役 泉 慎之助氏

モデレーター 株式会社新建築関係 建設メディア事業部長/編集長 酒井 真一氏



入居者募集中

本気のビジネスなら、ここを拠点に。
岡山大インキュベータは、
挑戦する中小企業を全力で支援する施設です。

中小機構が岡山大学津島キャンパス内で運営する、
ビジネスの創出・成長・発展のための賃貸ラボ・オフィスです。

支援内容

- ・ 常駐マネージャーによる伴走支援
- ・ 各専門家による何度でも無料の経営相談
- ・ 中小機構の総合的な施策メニュー活用
- ・ 支援機関・大学との連携コーディネート
- ・ 資金調達サポート

施設仕様

居室数：28室（全室ウェットラボタイプ）
面積：24㎡、30㎡、48㎡
特記事項：大会議室、ミーティング室完備
24時間利用可能
拡散防止措置P2レベル
非常用自家発電装置設置
岡山市賃料補助（3年間50%）

お問合せ

岡山大インキュベータ IM室
TEL:086-214-5711
MAIL:okainc-info@smrj.go.jp
〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1
岡山大学津島キャンパス内

Be a Great Small.
中小機構

中小企業の価値を、
日本の原動力に。



岡山大インキュベータ



OKAYAMA UNIV. INCUBATOR

海外市場の反応を、まずは試してみませんか？

海外展開に興味はあるものの、「どの国に可能性があるのか分からない」「自社商品が海外で受け入れられるのか不安」という企業も多いのではないのでしょうか。中小機構が実施する「海外市場開拓トライアル」は、海外の消費者やバイヤーを対象としたテストマーケティングを通じて、現地のリアルな反応を把握できる支援事業です。本事業では、商品の魅力や改善点、市場ニーズなどについて現地目線の評価を得ることができ、商品改良や販売戦略の検討に活用できます。調査方法は2種類あります。一つは、商品を海外へ送ることなく実施できる「簡易アンケート調査」。現地消費者へのアンケートなどを通じて市場の可能性を検証します。進出先が決まっていない企業や、まずは情報収集から始めたい企業におすすめです。もう一つは「現地インタビュー調査」。実際に商品を現地へ送り、試食・試飲・体験などを通じて消費者やバイヤーの反応を調査します。より具体的な市場評価を得られる点が特徴です。また、専門家のサポートを受けながら調査を進めることができ、結果のフィードバックや今後の海外展開に向けたアドバイスも受けられます。海外市場への挑戦を検討している企業は、この機会を活用して自社商品の可能性を確かめてみてはいかがでしょうか。

こんな中小企業者におすすめ



本支援で得られるもの

- 1 現地の消費者・バイヤーによるリアルな評価**
海外の消費者やバイヤーから、商品の魅力や改善点について率直な意見を得られます。
- 2 市場ニーズや競合状況を踏まえた分析**
現地の市場環境を踏まえ、商品の可能性や課題を把握できます。
- 3 海外市場に向けた商品改良のヒント**
得られた評価をもとに、海外市場に適した商品づくりにつなげることができます。

参加無料 渡航不要

調査方法



簡易アンケート調査

【調査方法】
デスクトップ調査に加え、現地消費者などへのアンケート調査などを通じて仮説検証を実施

【おすすめの方】
商品を現地に送らずに情報を取得したい中小企業者

【調査国】
12カ国から選べる1カ国
(香港・台湾・韓国・シンガポール・インドネシア・ベトナム・タイ・フィリピン・ドイツ・フランス・イギリス・アメリカ)

現地インタビュー調査

【調査方法】
商品を現地に輸送し、商品の試食・試飲・体験を行いながらテストマーケティングを実施

【おすすめの方】
商品を現地に送って現地の反応を知りたい中小企業者

【調査国】
①フランス ②アメリカ ③タイ ④シンガポール

<https://chikapa.smrj.go.jp/trial/>

快適な施設運営を支える定期メンテナンス

岡山大インキュベータでは、入居者の皆さまが研究開発や事業活動に集中できる環境を維持するため、日々さまざまな施設管理を行っています。共用部の清掃は毎日実施しており、建物内を快適に利用いただけるよう努めています。また、各種設備の保守管理や共用部のメンテナンスも計画的に実施しています。先日は、夏本番を前に全居室の空調フィルター交換を行いました。空調設備を良好な状態に保つことで、快適な室内環境の維持につながります。施設の維持管理には多くの作業がありますが、入居者の皆さまにはそうしたことを意識することなく、本来の研究や事業活動に専念していただけることが理想です。これからも、安全で快適な環境づくりを通じて、皆さまの挑戦を支えてまいります。



岡山大インキュベータ



@OKAYAMA_INCUBATOR



岡山大インキュベータ



インキュの様子をSNSをチェック！